

子宮頸がんワクチンの安全性の周知とワクチン接種の勧奨を

質問者 小 川 龍 美

子宮頸がん予防ワクチン接種の積極的勧奨が中止されて1年以上が経過した。ワクチン接種後の有害事象について、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会では、ワクチン自体との因果関係は乏しく、機能性身体症状であると判断した。また、この間、WHOはHPVワクチンの安全性に関する声明を3回出した。町としても、ワクチンの安全性を周知し、ワクチン接種の勧奨を行うべきと考えるが、所見を伺う。